

8 . カナダ

調査対象国名		調査対象省庁・課	
ヒアリング日時		ヒアリング場所	
対応者役職		対応者氏名	Robert Kelly

1. 統計調査データのインターネットでの提供状況について（事前 web-site 調査項目）

注1）対象は産業関連の主要統計データ3つ（例：工業統計、商業統計、生産動態指数）

注2）ノルウェー、韓国、フランスに関しては、母国語での公開の現状を調査する

注3）本項目のねらいは現状を定量的に把握・分析することよりも、代表的な統計データの定性的な傾向を把握すること

調査対象データ	データ名称：2001 Census of Canada, Population and Dwelling Counts		
提供省庁： Statistics Canada	URL： http://www12.statcan.ca/english/census01/products/standard/popdwell/tables.cfm		
階層構造の現状	Statistics Canada home page >> Census 2001 home page>> standard data products >> Population and Dwelling counts data tables >> geographic areas and statistical classifications >> data table		
提供データのファイル形式(複数回答可)	excel	pdf	csv
	✓Other (html)		
時系列公開の現状	✓有	無	時系列データの提供(2001年と1996年のデータを比較するテーブルに時系列が公開されている)
	✓縦方向	横方向	時系列の取り方(上記「有」の場合)
検索システムの有無	✓有	無	
有の場合その内容	キーワード検索、詳細検索		
必要データにたどり着く過程で表示される URL はユニークか	✓ユニーク	ユニークでない(表示が変化せず)	
左記の情報提供 (有、無いいずれかのボックスをチェックする)	✓有	無	統計の解説(基本的調査事項の変更含む)
	✓有	無	誤差情報
	✓有	無	調査項目の定義
	✓有	無	公表日(予定を含む)
	有	✓無	統計調査結果の(一歩踏み込んだ)解説・解釈
	有	✓無	グラフ表示機能
	有	✓無	メッシュデータ提供
	✓有	無	Q & Aの充実
	✓有	無	内外関連情報へのリンク(海外関連情報や国内産業界サイト)
	✓有	無	データ購入・申し込み方法
統計教育ページ	✓有	無	
有の場合その内容	About the Data というタイトルのページに、2001 Census Dictionary というタイトルの出版物がある。この中に、統計についての一般知識、利用方法についての情報が含まれている。		

調査対象データ	データ名称 : Canadian Statistics: Energy: Crude oil: Supply and Demand by fuel type
提供省庁 : Statistics Canada	URL : http://www40.statcan.ca/l01/cst01/prim72.htm
階層構造の現状	Statistics Canada home page >> Canadian Statistics >> tables by subject >> Energy >> Crude oil >> Energy supply and demand, by fuel type
提供データのファイル形式(複数回答可)	excel pdf csv ✓その他(具体的に HTML)
時系列公開の現状	有 ✓無 時系列データの提供(年ごとにテーブルが表示されている) 縦方向 横方向 時系列の取り方(上記「有」の場合)
検索システムの有無	✓ 有 無
有の場合その内容	キーワード検索
必要データにたどり着く過程で表示される URL はユニークか	✓ ユニーク ユニークでない(表示が変化せず)
左記の情報提供 (有、無いいずれかのボックスをチェックする)	✓有 無 統計の解説(基本的調査事項の変更含む) ✓有 無 誤差情報 ✓有 無 調査項目の定義 ✓有 無 公表日(予定は含まれていない) 有 ✓無 統計調査結果の(一步踏み込んだ)解説・解釈 ✓有 無 グラフ表示機能 有 ✓無 メッシュデータ提供 ✓有 無 Q & A の充実 ✓有 無 内外関連情報へのリンク(海外関連情報や国内産業界サイト) ✓有 無 データ購入・申し込み方法
統計教育ページ	✓ 有 無
有の場合その内容	ページの下部には、Statistics Canada が提供している CANSIM と呼ばれるオンラインデータサービスへのリンクが掲載されている。CANSIM には、社会、経済、健康、商取引、教育、生産、投資、等、様々な分野における統計データについての情報が掲載されている。

調査対象データ	データ名称：2001 Community Profile: 2001 Aboriginal Population Profile
提供省庁： Statistics Canada	URL： http://www12.statcan.ca/english/Profile01ab/PlaceSearchForm1.cfm?LANG=E
階層構造の現状	Statistics Canada home page >> Community Profiles home page >> 2001 Aboriginal Population Profile
提供データのファイル形式（複数回答可）	excel pdf csv ✓その他（具体的に HTML ）
時系列公開の現状	✓有 無 時系列データの提供 縦方向 ✓横方向 時系列の取り方（上記「有」の場合）
検索システムの有無	✓ 有 無
有の場合その内容	キーワード検索、地域ごとの検索
必要データにたどり着く過程で表示されるURLはユニークか	✓ ユニーク ユニークでない（表示が変化せず） <i>日本では、ポータルサイトのURLが表示され続け、他人にURLでデータの所在を伝えることが困難なケースがある</i>
左記の情報提供（有、無いいずれかのボックスをチェックする）	有 ✓無 統計の解説（基本的調査事項の変更含む） 有 ✓無 誤差情報 ✓有 無 調査項目の定義 ✓有 無 公表日（予定は含まない） 有 ✓無 統計調査結果の（一步踏み込んだ）解説・解釈 有 ✓無 グラフ表示機能 有 ✓無 メッシュデータ提供 ✓有 無 Q & Aの充実 ✓有 無 内外関連情報へのリンク（海外関連情報や国内産業界サイト） 有 ✓無 データ購入・申し込み方法
統計教育ページ	✓ 有 無
有の場合その内容	FAQ(Frequently Asked questions よく聞かれる質問)のコーナーには、統計結果は国勢調査からの結果であること、ランダムサンプルであること、等の統計の基礎に関する情報が記載されている。

2. 政府がデータを提供している媒体について（ヒアリング調査項目）

注1）対象は政府全体のデータまたはヒアリング対象省庁全体のデータ

注2）本項目のねらいは現状を定量的に把握・分析することよりも、定性的な傾向を把握すること

カナダの統計システム：バックグラウンド

1918年にカナダ政府は、国家の運営に必要な主要統計情報を作成することを目的に、中央統計局（Statistics Canada）を設立した。Statistics Canada は、現行の Statistics Act（統計法）により、次の通り、義務を課されている。

3. 国務大臣管轄の統計局、Statistics Canada は、以下の義務を負い、活動を継続する。

- (a) 商業、産業、金融業、社会、経済そして国民の一般的な活動並びに状況に関する統計データを収集、編集、分析、要約し、出版する。
- (b) 統計情報（政府省庁の活動により入手した統計を含む）の収集、編集及び出版において政府省庁と協働する。
- (c) 本法に従い、カナダの人口調査(センサス)及び農業センサスを行う。
- (d) 政府省庁により収集される情報の重複防止に努める。
- (e) 全般的には、カナダ全体並びにそれぞれの州に関連する社会並びに経済統計の統合を促進・発展させ、統計の統合を目的とした計画の調整を図る。

政府(州政府を含む)統計データを作成しているのは、Statistics Canada のみではないが、連邦レベルでは、Statistics Canada 以外に統計データを作成している省庁はほとんどない。他の省庁或いは公的組織が統計データを作成する場合は、当該組織の管轄分野に限定されたものであり、組織内部の行政書類から作成される。例えば、カナダ中央銀行が、通貨供給量や金利など、国家通貨の管理に関わる統計データを作成する、などである。これらの公的組織や政府省庁が統計データを作成する際に、Statistics Canada が通常作成する統計情報の範囲を超える情報を必要とし、独自に調査を行ったり、組織内部の行政書類を使用したりする場合は、たいてい、Statistics Canada に連絡をする。

同様に、州政府の統計局も統計調査をほとんど実施しない。州政府も、行政書類を使用する以外には、ほとんど統計データの作成は行わない。州政府がこういった業務を行う場合は、Statistics Canada の作成する統計情報への補足あるいは延長である場合が多い。

政府が関与している統計データ公開に関する、インターネット、紙、CD-ROM、磁気テープなどの媒体の活用の方針	本件に関しては、Communications Policy of the Government of Canada(コミュニケーションに関するカナダ政府方針)により方針が定められている。本方針には、次の Policy Statement(方針声明)が記述されている。
--	---

	<p>カナダ政府の政策は以下の通りである：</p> <p>多様なニーズを満たすために、様々な情報伝達手法を使用し、多数の媒体で情報を提供する。政府の情報は社会全般にわたり広く入手できるようにしなければならない。情報への平等なアクセスを確保するため、情報は多様な形態（フォーマット）で入手できるようにしなければならない。居住地域を問わずカナダ国民に情報を伝達できるように、全ての情報伝達手段 - 従来手法から新技術を利用した手法まで - が、使用されなければならない。今般の政府には、24 時間・地球規模、という情報伝達環境で、多様なチャネルに効率的に対応する能力が必要とされている。</p> <p>実際には、Statistics Canada はデータ普及に、次の 3 つの主要媒体を使用する インターネット（文書情報、表形態の情報、データベースへのアクセス）、CD-ROM（分量の多い表形態の情報およびデータベース）、紙媒体（文書情報、いくつかの表形態の情報）。加えて、ディスクで分量の少ないファイルを提供する場合もある。</p>
<p>（統計データ公開の）法律上の位置付け</p>	<p>法律上の位置づけは、統計法により定められている。本法は、Statistics Canada の義務として「商業、産業、金融業、社会、経済そして国民の一般的な活動並びに状況に関する統計データを収集、編集、分析、要約し、出版する」という条項を明記している。</p> <p>規制に関しては、前出の Communications Policy of the Government of Canada に明記されている。本ドキュメントの Policy Statement (方針声明) は、以下の条項を含んでいる。</p> <p>カナダ政府の方針は以下の通りである：</p> <p>国民に対し、政府の方針、プログラム、サービスおよびイニシアチブについて、正確、明確、客観的で、時宜を得た情報を、洩れなく提供する。議会民主制および責任内閣に立脚するカナダの政治システムにおいては、政府は、その政</p>

	<p>策および決定を説明し、国の重要課題を国民に知らせる義務が有る。情報は、カナダ国民が民主主義的な政治プロセスに活発かつ有意義に参加するために必要である。国民はそのような情報を有する権利を有している。</p>
<p>ネットワークの発達していない地域に対する統計データ提供の政府方針</p>	<p>遠隔地における政府情報へのアクセスについて、統計データ情報は特に規制や政府方針などの対象になっていない。カナダの通信ネットワークインフラは発達している方で、多数のカナダ国民が、自宅、公立図書館あるいは教育機関からインターネットにアクセスすることができる。更に、政府は、多数の地域（遠隔地を含む）の、連邦・州オフィス並びに都道府県オフィスに、インターネットにアクセスできるインフォメーションキオスクを設立している。公立図書館は、Statistics Canada の出版物及び CD-ROM に無料でアクセスできるように契約を交わすことができる。また、公立図書館と教育機関は、Statistics Canada のウェブサイト上の多くの情報に、無料でアクセスすることができる。加えて、全てのカナダ国民は、全国無料電話サービスを利用し、Statistics Canada の中央問い合わせ窓口にアクセスできる。このサービスを通して、国民は、電話で限定された情報を入手したり、出版物や CD-ROM を注文したりすることができる。</p>
<p>政府の全ての統計データのうち、大よそ何割程度が、インターネット、紙、CD-ROM 等で提供されているか</p>	<p>全体の約（100）%が提供されている。その内訳は、全体を100%とすると、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット 60% ・紙媒体 20% ・CD-ROM 60% <p>(合計が100%以上になる理由については、左記3を参照。)</p> <p>以下の点に留意が必要である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Statistics Canada は、統計データの調査対象者が特定されないように手順を踏まない限り、個票を開示しない。よって、データは出版される前に処理され総計される。 2. Statistics Canada は、データ収集活動から得られる全てのデータを出版するわけではなく、データ収集活動を1単位としてデータ情報を出版する。多くの情報は当局が既定した形態で出版される（紙媒体による出版、

	<p>CD-ROM、インターネット上の表、Statistics Canada が定めた内容並びに体裁でのデータベース)。これらの成果品は当局の顧客の大多数のニーズに対応できるように作成されている。しかしながら、顧客は、特別な形態でデータ情報（内容及び体裁を顧客の既定するニーズに合わせて作成したもの）を注文することもできる。このような顧客既定の成果品の内容は、当局内部のデータベースから作成され、通常、当局既定の成果品よりも詳細であるか、通常の統計作成活動では作成されない分割表であるかのどちらかである。</p> <p>3. 当局既定のデータの一部は1つ以上の媒体で入手可能である。紙媒体で提供される内容のほぼすべては、インターネット上で入手可能であり、インターネットで提供されている情報の一部はCD-ROMで入手可能である。また、紙媒体、インターネット、CD-ROMの全ての媒体で入手可能な情報も有る。更に、顧客から要請があれば、ある媒体で提供されている情報を別の媒体により提供することも可能である（例えば、オンデマンド印刷やオンデマンドCDサービスなど）。</p>
--	--

3. データ提供の有償・無償について（ヒアリング調査項目）

注1) 対象は政府全体のデータまたはヒアリング対象省庁全体のデータ

注2) 本項目のねらいは現状を定量的に把握・分析することよりも、定性的な傾向を把握すること

<p>政府の統計データを利用する際の料金体系（メディア別・データの対象範囲別・データ量別・ユーザ属性別など）</p>	<p>Statistics Canada は、国民が関心を持つ一般的な情報に関しては、インターネット上にて無料で提供している。特別な情報サービスの提供（出版物や CD-ROM のコピー、データベースへのアクセス、特定の表形式でのデータ提供）に関わる費用の回収については、連邦政府の法規及び情報伝達並びに外部課金に関する方針に則りこれを実施する。</p> <p>Statistics Canada は情報普及活動の総費用を回収することを基本として成果品やサービスの料金を設定している。以下、料金設定における原則である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Statistics Canada の提供する情報の使用を最大限に伸ばす。 ・ 関連直接費用および間接費用（普及インフラ費用の一部）を回収する。 ・ 情報サービス市場で一般に受け入れられている取引慣行に従う。 <p>実際の料金は、成果品の種類により異なる。</p>
<p>有償のものがある場合、料金はどこの収入になるか（国、委託先の外郭団体・民間企業）</p>	<p>Statistics Canada の収入になる。当局は、予算年度の初めに、情報普及活動のために、既定済みの一定の資金を使うことを認められている。これらの資金は、成果品やサービスの売上げにより回収されなければならない。予算年度末に赤字が生じている場合は、基礎財源によりこれを補わなければならない。全ての情報普及活動が費用回収を基本として行われているので、通常、利益は生じない。</p>
<p>紙・CD-ROM の値段一覧</p>	<p>成果品の料金体系は、統計データの作成および普及にかかる費用を回収するという考えで決定される。</p> <p>市場で販売される前の情報成果品の料金は、費用（作成、設計、製作、マーケティング、再生産、包装、輸送、インボイス発行）を見通し販売数で除した「ビジ</p>

	<p>ネスケース」を基に設定される。当然、発行部数は見直し販売数により決定される。CD-ROM の場合は、費用にデータ料金が含まれている場合もある。</p> <p>過去数年、当局は、情報提供頻度及びページ数を基に、市場に出される前の紙媒体の情報成果品の料金体系を開発してきた。これにより、購読用の出版物（1年に複数回出版される情報）及び年次出版物或いは1年以上間隔を開けて出版される情報成果品に、価格を設定することができるようになった。この料金体系は、ビジネスケースの算出プロセスに、参考資料として使用される。CD-ROM については、製作数がかなり少ないので、販売前 CD-ROM の料金体系は、作成していない。</p> <p>また、当局は、インターネット上で電子フォーマットでのみ入手可能な情報を、自ら印刷し紙媒体にすることを望まないユーザのために、オンデマンド印刷（一度きりの印刷物）の料金体系を作成した。料金には、年間出版回数により決まる固定ベース費用に加え、ページ毎の料金が含まれる。当局は現在、オンデマンド CD-ROM の料金体系を策定しているところである。</p>
<p>インターネットで提供するデータの利用に対する課金の考え方（すべき・すべきでない、その理由）</p>	<p>Statistics Canada は現在、特にインターネットで入手可能なデータの料金設定のあり方について、詳細なレビューを行っている。</p> <p>当局は、インターネットを、公共財(データ)の無料提供の主要媒体として位置づけている。例えば、カナダ統計 (Canadian Statistics)、 センサス、コミュニティ・プロファイル、 メディアルーム、(教育分野に関わる人を対象とした) 学習リソースなどで、一般的な関心事項に関する多数のデータを無料で入手することができる。</p> <p>インターネット上で入手可能な出版物・報告書の3分の2は無料で、現在、残りの3分の1も無料にしようと、提案書を準備しているところである。インターネット上のほとんどのデータベースについては、アクセスする際に課金されるが、一部は無料になりつつある。</p>

インターネット上の全ての出版物・報告書、そして最終的にはデータベースへのアクセスも無料にすべきである、とする議論には以下のようなものがある。

- ・ 全ての人々が、何の障害もなく当局のデータにアクセスすることができるようにすることで、当局のイメージが向上する。
- ・ データ使用度の向上及び高品質の情報を基に決定を下すことにより、社会的便益を向上することができる。
- ・ とりわけビジネスに、データ収集への協力を要請する際、調査結果へのアクセスが無料であることを、協力提供の理由に挙げるができる。(調査対象者は調査に協力しても謝礼をもらえないわけではない。逆に、現在、彼らは、協力した調査の結果を見るために、料金を支払わなければならない。)
- ・ 報告書によって課金されたりされなかったりと、一貫性が欠如している現在の状況に終止符を打つことができる。

インターネット上のデータに継続して課金すべきである、とする議論には以下のようなものがある。

- ・ アクセスが向上すればインターネットインフラのコストは増大する。
- ・ より多くの人々がデータにアクセスすればユーザサポートに関わる費用が増大する。特に複雑なデータの場合はそうである。
- ・ データ入手に課金することにより、人々がどの程度その情報に価値を見出しているのか、無料で提供するのに比べ、より良く評価することができる。

4. 民間機関との関係整理（ヒアリング調査項目）

注1）対象は政府全体のデータまたはヒアリング対象省庁全体のデータ

注2）本項目のねらいは現状を定量的に把握・分析することよりも、定性的な傾向を把握すること

<p>統計データ作成及び提供業務での、外郭団体や民間企業活用方針（官民の役割分担、「民業圧迫」に関する政府のスタンスなど）</p>	<p>当局は、データ収集及び普及活動を、民間企業に外注することはない。その理由は、調査対象者のプライバシーを完全に保護すること、及び当局の調査活動において国民の協力を得られるよう、当局のイメージを守ろうとすることにある。</p> <p>しかしながら、データの処理に関する技術開発については、その多くを外注している。また、当局の出版物の一部（印刷及び製本）及びCD-ROMの一部（大量再生産）を、民間セクターに外注する。</p> <p>情報の普及に関しては、当局が提供する統計情報以外のデータ分析サービスを行う民間セクターに、当局が作成した統計を使用するライセンスを与えている。</p>									
<p>統計データ作成及び提供にかかる予算、人員の現状（と推移） （推移については、5年前との比較での増減傾向）</p>	<p>Statistics Canada の唯一の義務は、統計情報を編集し普及することにある。よって、当局の予算及び人員が参考になると思われる。</p> <table border="1" data-bbox="719 1245 1404 1361"> <thead> <tr> <th>予算年度</th> <th>2005-06</th> <th>2000-01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算（百万カナダドル）</td> <td>574.2</td> <td>495.1</td> </tr> <tr> <td>人員（正規職員数）</td> <td>5,504</td> <td>5,917</td> </tr> </tbody> </table>	予算年度	2005-06	2000-01	予算（百万カナダドル）	574.2	495.1	人員（正規職員数）	5,504	5,917
予算年度	2005-06	2000-01								
予算（百万カナダドル）	574.2	495.1								
人員（正規職員数）	5,504	5,917								
<p>統計データ作成業務・提供業務を行う外郭団体、民間企業の有無</p>	<p>健康や教育などの特化した分野における統計データの作成及び提供において、2,3 の外郭団体が関与している。これらの業務の一部は、もともと Statistics Canada が行っていた。当局は、これらの団体と協働するため、情報共有協定を交わしているが、相互にサービスを提供・購入し合うといった協定であり、資金を移動することはない。</p> <p>しかしながら、民間企業やその他の団体は Statistics Canada から独立して、専門的な分野で統計データを作成することが可能であるし、実際に行なっている。</p>									

<p>(有の場合)外注(民間委託)の業務内容・予算額の現状(できれば推移) (推移については、5年前との比較での増減傾向)</p>	<p>外郭団体に外注することはない。情報共有協定の下では、Statistics Canada がこれらの団体に料金を支払う必要もない。</p>
<p>統計データ作成業務を外郭団体や民間企業が行う場合の著作権の取り扱い。</p>	<p>連邦政府では、ほとんどの省庁の情報成果品の著作権を、専門の機関が管理している。しかしながら、著作権を自己管理している省庁もあり、Statistics Canada はその一つである。</p> <p>企業、組織或いは政府省庁(連邦・州・都道府県レベル)が Statistics Canada の情報成果品を引用し、データを再作成しようとする際には、当局の承認を得た上で、出所をきちんと明記することが義務付けられている。当局のインターネットサイトで入手可能なデータについては、サイトへのリンクが必要となる。企業、組織並びに政府省庁が Statistics Canada のデータのごく一部を再使用し情報製品を作成する際には、課金されない。しかし、大量のデータを再使用し、かつ Statistics Canada の義務である費用回収のための収入源を脅かす可能性のある場合には、ライセンス協定と印税の支払いが必要となる。</p> <p>その他のケースでは、政府の外郭団体と民間企業が著作権を持つ。</p>

5 . 提供データに係る個別課題（ヒアリング調査項目）

注1）対象は政府全体または対象省庁でのデータのインターネット公開

注2）本項目のねらいは現状を定量的に把握・分析することよりも、定性的な傾向を把握すること

<p>外国語でのデータ提供のベースにあるポリシー（または法令）</p>	<p>Statistics Canada の言語方針は、Official Languages Act に既定されている。本法は、一般国民が、連邦政府の情報に、本国の公用語の両方（英語とフランス語）でアクセスできるようにすることを、政府に義務付けているものである。</p> <p>他の言語については、このような義務付けはない。Statistics Canada の情報成果品は、英語とフランス語のみで入手可能である。</p> <p>しかしながら、Statistics Canada は、多くのカナダ国民に使用されている他の言語で、資料の作成を行うことがある。こういった資料は、センサスのような主要調査において、情報収集活動を補佐する目的で作成される。また、調査対象グループの関心を引く統計データも、こういった言語で作成されることもある。</p>
<p>自国語で提供している統計データのうち外国語での提供割合（概算）</p>	<p>「外国語」（英語及びフランス語以外の言語）で提供されているデータは、Statistics Canada の提供する全データの1%未満である。</p>
<p>ユーザサポート体制のベースにあるポリシー（または法令）</p>	<p>ユーザサポートの意味は、多岐にわたる。ユーザがデータを正しく理解し使用することを補助することを目的に配置されている人員やプロセスについては、当局には正式なサポート方針は特に有していない。</p> <p>しかしながら、当局は「データ品質とメソドロジーに関してユーザに情報を提供する方針（Policy on Informing Users of Data Quality and Methodology）」を有しており、この中で、全てのデータ成果品に、a）データの収集、処理そして分析に使用される概念とメソドロジー、b）これらのデータの精密度、そしてc）データの品質（あるいは「使用適格度」）に影響を及ぼす他のあらゆる事柄、に関して包括的な情報を付帯する義務が明記されている。これらの情報は、特定の情報ニーズに応えるためにはどのデータが必要であるの</p>

	<p>か、そしてそれらのデータはいかに使用されるべきかについて、ユーザが適切な判断を下せるよう、補佐するものである。</p> <p>更に、当局は、従来より、データユーザ及び一般国民にサポートを提供している。カナダ政府と Statistics Canada は、サービス基準枠組みの一環で、カナダ国民へのサポートの提供に関する多くのガイドラインを有している。このサービス基準は、当局の全てのサービス提供者に適用され、定量的に評価することができるようになっている。</p>
<p>具体的なユーザサポート体制の概要</p>	<p>ユーザサポートには様々なものがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全てのデータ成果品（出版、CD-ROM、データベース）には、データの基礎にある概念及びデータの適正な使用について、情報を提供することができる、主要コンタクト者名及び電話番号が記載されている。 ・ 全ての CD-ROM には、インストール、データに付属しているソフトウェアの使用、及び他の技術的事項など、製品の操作に関するあらゆる事柄にサポートを提供する、技術サービス(電話)番号が記載されている。 ・ 中央窓口（全国コンタクトセンター：National Contact Centre）は、インターネット、電話（全国一律フリーダイヤル）、ファクス及び手紙でのデータに関する問い合わせに対応する責任を有する。 ・ ほとんどのデータ作成事業部には、スタンダードデータ以外のデータの注文に対する対応と、これらのデータの使用に関するサポートを業務とする、小規模なユニットが設置されている。
<p>専門のサポート組織の有無</p>	<p>Statistics Canada の顧客は、中央窓口である全国コンタクトセンターと全国に点在するオフィスを通して、当局の一事業部である助言サービス部（Advisory Services Division）にアクセスすることができる。同事業部の主要業務は、照会サービス、広報、及び費用</p>

	<p>回収サービス（特注データ作成サービス、コンサルタンシーサービスなど）である。当局の本部に設置されている全国コンタクトセンターは、カナダ国民に照会サービス用のフリーダイヤルを用意している。問い合わせは、電話、電子メール、ファクスでくる。このサービスに課金はされないが、複雑な問い合わせについては、費用回収サービスになる場合も有る。</p> <p>過去数年、助言サービス部のサービス提供における業務環境に、大きな変化があり、新しい業務が追加された。特に、Statistics Canada の情報普及の主要媒体としてのインターネットの使用が増加し、これが問い合わせの種類や複雑性に変化をもたらした。Statistics Canada は、初期教育段階から大学レベルまで、全教育システムにおいて、当局に対する認識と当局の情報サービスの使用率を向上させようとする、教育リエゾンプログラムを実施しているが、助言サービス部は、本プログラムの拡大に大きく貢献してきた。助言サービス部の費用回収プログラムである、アカウントエグゼキュティブサービスは、特別注文に対応できる専門知識を養ってきている。</p>												
<p>上記のサポートにかかる予算・人員の現状</p>	<p>照会サービス及び広報サービスは、当局の基礎財源により運営されている。アカウントエグゼキュティブサービス、特注データ作成サービス、そして包括的なコンサルタンシーサービスなどの費用回収サービスについては、これらの業務活動からの収入によって運営されている。</p> <table border="1" data-bbox="715 1532 1406 1720"> <thead> <tr> <th>2004-05 予算年度</th> <th>基礎財源</th> <th>費用回収</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算 (百万カナダドル)</td> <td>4.4</td> <td>1.9</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>人員 (正規職員換算)</td> <td>59</td> <td>35</td> <td>94</td> </tr> </tbody> </table> <p>予算の他に、助言サービス部が直面している課題に対して、顧客からの要求に対応できるだけの十分なスタッフを確保することがある。地域オフィスでは、この問題は定期的に浮上する。5年毎にセンサス収集プロジェクトを実施するが、この間、何名かのスタッフが、</p>	2004-05 予算年度	基礎財源	費用回収	合計	予算 (百万カナダドル)	4.4	1.9	6.2	人員 (正規職員換算)	59	35	94
2004-05 予算年度	基礎財源	費用回収	合計										
予算 (百万カナダドル)	4.4	1.9	6.2										
人員 (正規職員換算)	59	35	94										

	<p>18～24 ヶ月ほど、通常業務を留守にすることになる。彼らの業務は、他に振り分けたり、限定契約などによりカバーする。ここ 2 年、助言サービス部は、地域オフィスのリソースに応じて、業務（及びリソース）を移動することができるよう、その手順とビジネスルール並びに慣行を策定・定着させてきた。これにより国民へのサービスの基準は確保されるか、或いはそれ以上のものを提供することが可能となっている。更に、スタッフの知識と専門性が養われ、予算もターゲット内に収まっている。</p>
<p>過去統計の修正情報提供のベースにあるポリシー（または法令）</p>	<p>全国コンタクトセンターの人事異動は通常より多い。これは、当局の他の事業部及び連邦政府省庁が、十分な教育を受けたデータ普及オフィサーが貴重な存在であると認識していることがその理由である。照会サービス人材育成のための標準教育プログラムでは、当局が様々な媒体で提供している成果品及びサービスの概観を教え、それら全てを理解するように設計されている。</p>
<p>紙媒体、CD-ROM で提供された過去統計の修正情報の対応方針</p>	<p>Statistics Canada の「データ品質とメソドロジーに関してユーザに情報を提供する方針（Policy on Informing Users of Data Quality and Methodology）」には、データ品質とメソドロジーに関わる多数の記述があるが、その中に、修正に関する事項も含まれている。本方針は、情報成果品に、可能な限り、或いは必要に応じて、「どのデータが今後修正されることになっているのか、その理由も含め記述するとともに、どの程度の修正が予定されているのか、例えば過去の修正を基に計算し、提示」することを要請している。</p> <p>データへの修正には 2 通りある。</p> <p>（1）データ公表直後に、誤った情報が記載されていることに気づいた場合の修正。インターネット上の情報はアップデートし、データに修正があったことをウェブサイトにて告知する。紙媒体の出版物には、正誤表を送付する。CD-ROM に関しては、お知らせを送付し、修正版と取り替える。</p> <p>（2）過去の見積もり数値の修正。当局の提供するほぼ</p>

	<p>全てのデータは、1 時期（例えば、現四半期、前四半期、前年の同四半期など。しかし、多くは時系列のデータである）以上のデータを含み、最新のデータは、修正される可能性のある見積み数値として明記されている。修正された前期（時には過去の多数の）のデータは、通常、次の成果品に反映される。多くの成果品は、ユーザに、こういった類の修正がいつごろ行われるのかについて、情報を提供している。</p>
<p>（インターネット上の）統計教育機能提供ポリシー（または法令）</p>	<p>上記参照。</p>
<p>統計調査の個票データの提供の有無</p>	<p>有る。</p> <p>Statistics Canada の「個票公表に関する方針」は、次のように明記している。</p> <p>Statistics Canada は、以下の条件で個票ファイルの公表を認可する。</p> <p>（a）公表が、収集されたデータの分析価値を大きく改善する場合。</p> <p>（b）調査ユニットの特定を防ぐための全ての適切な処置が施されたと当局が認めた場合。</p> <p>Statistics Canada の提供している個票ファイルは 2 種類ある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個票ファイルの一般使用（Public Use Microdata Files: PUMFs）は、調査ユニットの少数サンプル(通常 1%)の詳細情報を含む非特定データセットである。これらのファイルは、Statistics Canada の建物外で分析を実施するために購入されるものである。Statistics Canada の調査活動全てが PUMFs の作成につながるわけではない。 ・ 個票ファイル完全版は、調査ユニット全ての詳細情報を含む非特定データセットである。これらのファイルへのアクセスは、規定の信頼性チェックを受け、個人情報保護に関する誓約を行

	<p>った個人（通常、大学教員）に、Statistics Canada の建物内でのみ認められる。</p>
<p>有の場合その条件</p>	<p>いずれの場合も、個票にアクセスする個人は契約書に署名しなければならない。</p> <p>PUMF については、個票ライセンス合意書に以下のような記述がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ライセンス保持者は他のいかなる人にもライセンスを分配したり譲渡したりしない。 ・ 合意書に準じて提供された個票ファイルに基づき、情報の出版を行う場合は、ライセンス保持者は、次の認定様式を使用する。 「この分析は、()年に()調査名)実施のために収集された、匿名データを含む Statistics Canada の個票テープ()テープ名)に基づき、行われたものである。これらの個票の計算の全ては、()ユーザ機関名)により準備され、これらのデータの解釈と使用の責任は、全て著者にある。」 ・ ライセンス保持者は、個票ファイルを使用し、出版した研究或いはその他の結果のコピーを Statistics Canada に提供する。 <p>個票ファイル完全版へのアクセスの条件は、個票研究契約 (Microdata Research Contract) に明記されており、次の使用条件を課している。</p> <p>(1) 主任調査員及び共同調査員は、契約に準じて作成された或いは入手した情報のいかなるものも、行政上或いは規制上の理由で、使用したり公表したりしない。</p> <p>(2) 個票ファイルへのアクセスは、契約付属書である提案書に概略されている、統計上及び研究上の目的で、提供されるものである。Statistics Canada から事前に合意書を受理していない限り、個票ファイルはその他のいかなる目的のためにも使用することはできない。</p> <p>(5) 「研究結果案 (Proposed Output)」は、Statistics</p>

	<p>Canada が、例えば、出版や研究報告書で、それを発表する前に、ピアレビュー及び機関レビューの両方の要件を満たしていなければならない。</p> <p>(6) 発表後、主任調査員が第 2 回分析を行う場合は、契約書に準じて作成された承認済みの「研究結果案」に基づいてのみ行われ、「研究結果案」を作成するために実施された分析作業に関連していなければ成らない。</p> <p>(7) 主任調査員は、出版や研究報告書作成に必要な、ピアレビュー及び機関レビューの要件を満たす際、Statistics Canada と協働することに異存しない。</p> <p>(8) 「研究結果案」がピアレビュー及び機関レビューで承認を得ることができず、Statistics Canada がそれを出版しないことを決めた場合、Statistics Canada は、最終決定を下してから 30 日以内に、主任調査員にその旨を文書で知らせる。</p> <p>(9) Statistics Canada が、「研究結果案」を出版しない旨を主任調査員に文書で知らせた場合、主任調査員が、(a) 他から「研究結果案」を出版すること、或いは、(b) 「研究結果案」を教育学位取得を目的として使用することに、何ら問題はない。</p>
<p>有の場合個人情報保護への配慮の内容</p>	<p>PUMFs 及び個票ファイル完全版のいずれも、氏名、住所、特定可能番号などの個人特定につながる記述は全て、ファイルから削除される。更に、PUMFs については、個票ライセンス契約に次のような記述がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ライセンス保持者は、個票ファイルの記録を他のファイルに合致させて、個票ファイルの調査ユニットを特定するようなことはしてはならない。 <p>個票ファイル完全版へのアクセスに関しては、個票研究契約で次のように記述されている。</p> <p>(3) 主任調査員及び共同調査員は、契約書に準じて入手或いは作成された個人記録のいかなる情報も、Statistics Canada の現職員以外の何人にも公表しな</p>

	<p>い。</p> <p>(4)主任調査員及び共同調査員は、個票ファイルを他のファイルと関連付け、個人、ビジネス或いは団体を特定しようとする試みがないことを確認する。</p>
--	---

6．統計データユーザのニーズを把握する仕組みについて

<p>統計データの提供・公表方法について、ユーザニーズを反映させる仕組みがあるかどうか (有、無いいずれかのボックスをチェックする)</p>	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">有</td> <td style="text-align: center;">無</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">✓</td> <td>パブリックコメント</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">✓</td> <td>審議会</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">✓</td> <td>アンケート・ヒアリング調査</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">✓</td> <td>苦情や要望等の受付窓口(サイト上)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">✓</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ ウェブサイトのユーザビリティ・テスト ・ ウェブサイトへのトラフィックの定量的な測定 ・ 主要関係者との協議 ・ Statistics Canada の多様なプログラムの定期的な評価(ユーザ満足度など) </td> </tr> </table>	有	無	✓	パブリックコメント	✓	審議会	✓	アンケート・ヒアリング調査	✓	苦情や要望等の受付窓口(サイト上)	✓	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ ウェブサイトのユーザビリティ・テスト ・ ウェブサイトへのトラフィックの定量的な測定 ・ 主要関係者との協議 ・ Statistics Canada の多様なプログラムの定期的な評価(ユーザ満足度など)
有	無														
✓	パブリックコメント														
✓	審議会														
✓	アンケート・ヒアリング調査														
✓	苦情や要望等の受付窓口(サイト上)														
✓	その他														
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウェブサイトのユーザビリティ・テスト ・ ウェブサイトへのトラフィックの定量的な測定 ・ 主要関係者との協議 ・ Statistics Canada の多様なプログラムの定期的な評価(ユーザ満足度など) 														

調査対象データ 2001 Census of Canada, Populations and Dwelling Counts

1. Statistics Canada トップページ

Statistics Canada / Statistique Canada

Canada

[Home](#) | [Contact Us](#) | [Help](#) | [Search](#) | [Canada Site](#)
[The Daily Census](#) | [Canadian Statistics](#) | [Community Profiles](#) | [Our Products and Services](#) | [Home](#) | [Other Links](#)

Search the website [Advanced search](#) [How to search](#)

Free information only [Browse by subject](#)

Canada e-Book

Site map

NEW! Media Room

Learning Resources

Information for Survey Participants

Definitions, Data Sources and Methods

About Statistics Canada

Studies

Business Data

Today's news releases from **The Daily Census**

Today's Daily will be released at 8:30 a.m. Eastern time. In the meantime, here are the most recent releases.

September 1, 2005 [HTML](#) [PDF](#)
 August 31, 2005 [HTML](#) [PDF](#)
 August 30, 2005 [HTML](#) [PDF](#)
 August 29, 2005 [HTML](#) [PDF](#)
 August 26, 2005 [HTML](#) [PDF](#)

[Troubleshooting PDFs](#)

2006 Census | 2001 Census

Latest Indicators

Population estimate (April 2005)	32,146,547
Consumer Price Index (July 2005)	2.0%
Unemployment rate (July 2005)	6.8%
Gross Domestic Product (June 2005)	0.2%

More in Canadian Statistics:

Canadian Economy Online

Learning Resources

Download Info and Data on Canada

Students: Help with homework. Browse by subject.

Teachers: Teaching tools. Lesson plans.

[CLICK HERE](#)

[Home](#) | [Search](#) | [Contact Us](#) | [Examples](#)

Printed on: 2005-08-05

2.

3.

4.

5.

Area	2001	1996	% Change	Inter-censal Growth Rate
Canada	30,941,814	29,046,911	6.5	0.22%
Atlantic	5,123,811	4,877,782	5.0	0.27%
Quebec	7,382,441	7,000,000	5.5	0.20%
Ontario	13,047,000	12,047,000	8.3	0.34%
Manitoba	2,710,000	2,570,000	5.4	0.21%
Saskatchewan	2,970,000	2,870,000	3.5	0.13%
Alberta	2,950,000	2,800,000	5.4	0.21%
Northwest Territories	41,000	41,000	0.0	0.00%
Yukon	33,000	33,000	0.0	0.00%
Nunavut	350,000	350,000	0.0	0.00%

調査対象データ Canadian Statistics Energy: Crude oil: Supply and Demand by fuel type

1. Statistics Canada トップページ カナダ国内統計データへのリンク

The screenshot shows the Statistics Canada homepage. At the top, there is a navigation bar with links for 'Home', 'Search', 'Contact Us', 'Help', 'Our Products and Services', and 'Canada Site'. The 'Contact Us' link is circled in red, and an arrow points to it from the text 'カナダ国内統計データへのリンク'. Below the navigation bar is a search box with the text 'Search the website' and a 'Search!' button. To the left of the search box is a 'Free information only' checkbox. Below the search box is a section for 'Today's news releases from The Daily' with a list of dates and links to HTML and PDF versions. To the right of the news releases is a '2001 Census' section with a 'Latest Indicators' table. Below the indicators is a 'Canadian Economy Online' section and a 'Learning Resources' section. At the bottom of the page, there are links for 'Home', 'Search', 'Contact Us', and 'Example'.

Latest Indicators	
Population estimate (April 2005)	32,146,547
Consumer Price Index (July 2005)	2.0%
Unemployment rate (July 2005)	6.8%
Trade Balance Product (June 2005)	0.2%



2.



3.



4.



5.


English Français
Canada Canada


[Home](#)
[The Data](#)
[Features](#)
[Contact Us](#)
[Help](#)
[Source](#)
[Canada Site](#)

[www150.statcan.gc.ca](#)
Canadian Statistics

[Home](#)
[About](#)
[Contact Us](#)
[Help](#)

[Advanced search](#)

Related tables: [Oil, Gas and Natural Gas](#), [Electricity](#), [Renewable Energy](#), [Energy Supply and Demand](#), [Energy Supply and Demand by Fuel Type](#), [Energy Supply and Demand by Fuel Type](#)

Energy supply and demand, by fuel type

2003

	Coal	Crude oil	Natural gas	Nuclear	Electricity	Hydro and other	Renewable
	000	000	000	000	000	000	000
Production	6,206,144	5,676,073	2,814,000	642,887	4,817,267	4,739,000	
Exports	734,847	3,095,078	3,875,238	274,378	112,146	943,995	
Imports	198,704	3,874,492	305,734	12,284	88,338	112,458	
Supply available	4,372,645	4,811,077	3,874,000	960,710	4,810,288	4,148,308	
Transformed to electricity by utilities	1,138,945	—	288,000	—	—	198,188	
Transformed to electricity by industries	0	—	90,485	—	—	10,218	
Transformed to pulp and manufactured gases	122,899	—	—	—	—	—	
Transformed to refined petroleum products	—	4,811,077	13,348	72,808	—	—	
Transformed to steam generation	0	—	39,378	—	0	9,307	
Net supply	68,209	0	3,872,000	194,784	1,410,288	4,838,301	
Production consumption	7,179	0	960,710	27,794	121,301	964,197	
Non-energy use	11,000	—	185,383	272,381	—	888,608	
Energy loss	—	—	—	—	—	—	
Net demand	90,382	—	2,866,102	97,208	1,599,001	3,023,604	
Total							

5.

調査対象データ 2001 Community Profile: 2001 Aboriginal Population Profile

1. Statistics Canada トップページ

Community Profiles のトップページ
へのリンク

The screenshot shows the Statistics Canada website homepage. At the top, there is a navigation menu with links for 'Home', 'Contact Us', 'Help', 'Search', and 'Canada Site'. The 'Help' link is circled in red, and a black arrow points to it from the text above. Below the navigation menu is a search bar with the text 'Search the website' and a 'Search!' button. To the left of the search bar is a 'Free information only' checkbox. Below the search bar are links for 'Advanced search' and 'How to search'. On the left side of the page, there is a sidebar with various links including 'Site map', 'NEW! Media Room', 'Learning Resources', 'Information for Survey Participants', 'Definitions, Data Sources and Methods', 'About Statistics Canada', 'Studies', and 'Business Data'. The main content area features 'Today's news releases from The Daily' with a list of dates and links to HTML and PDF versions. To the right of the news releases is a '2001 Census' section with 'Latest Indicators' and a table of data. Below the indicators is a 'Canadian Economy Online' section and a 'Learning Resources' section with a 'CLICK HERE' button. At the bottom of the page, there are links for 'Home', 'Search', 'Contact Us', and 'Examples', along with the date 'Friday, September 2, 2005 10:00 AM'.

Latest Indicators	
Population estimate (April 2005)	32,146,547
Consumer Price Index (July 2005)	2.0%
Unemployment rate (July 2005)	6.8%
Trade Balance Product (June 2005)	0.2%

2.

This screenshot shows the homepage of the 2001 Community Profiles website. At the top, there is a navigation menu with links for 'The Daily Census', 'Canadian Statistics', 'Community Profiles', 'Our products and services', and 'Other links'. Below the menu, a large '2001 Community Profiles' banner is visible. The main content area features a search box with the prompt 'Type the "place name" to search for in the box below.' Below the search box are two input fields: 'Place name (begin with)' and 'Province or Territory'. A 'Search' button is located below these fields. On the left side, there is a sidebar with a '2001' logo and a list of links including 'Home / Search / Contact Us / Feedback' and 'Last updated: 2008-03-14'.

3.

This screenshot shows the search results page on the 2001 Community Profiles website. The search criteria are 'Place name: Toronto' and 'Province or Territory: Ontario'. The results list includes '2001 Aboriginal Peoples Profile', '2001 Aboriginal Peoples, Status Community Profiles', '2001 Agriculture Community Profiles', and '2005 Community Profiles'. A sidebar on the left contains a '2001' logo and a 'POPULATION PROFILE' section. The footer includes 'Home / Search / Contact Us / Feedback' and 'Last updated: 2008-11-20'.

4.

This screenshot is similar to the previous one, showing the search results for 'Toronto, Ontario'. A callout box with a black border and white background is overlaid on the search input fields. The callout box contains the Japanese text: 'サーチ項目としては、トロント、オンタリオを入力' (As search items, enter Toronto, Ontario). An arrow points from the callout box to the search input fields.

サーチ項目としては、トロント、オンタリオを入力

Place Name Search Results

Search for Toronto in Ontario-related data results.

Place	Features
Toronto (Census Metropolitan Area), Ontario	GO MAP
Toronto (City - OMA), Ontario	GO MAP
Toronto (City - Yorkland), Ontario	GO MAP
Toronto (Urban - Census District), Ontario	GO MAP
Mississauga (City - OMA), Ontario	GO MAP
Toronto (City - OMA), Ontario	GO MAP
Mississauga (City - OMA), Ontario	GO MAP

データ項目が表記される。

5.

Highlights for:

Toronto (Census Metropolitan Area), Ontario

Aboriginal identity population in 2001	29,388	Population Page 2 Page 3
Population in 2001	4,682,897	Education
Population in 1996	4,263,759	Language and Work Page 2
1996 to 2001 population change (%)	9.8	Income Families and Dwelling
Land area (square km)	5,982.74	

6.